

家族再統合の成功と

カリフォルニア州オレンジ郡から学ぶ

安定した里親支援モデルの構築

のためのシンポジウム

2017年

10月

3日



東京

日本財団 大会議室 AB (東京都港区赤坂 1-2-2)

5日



大阪

大阪府立男女共同参画・青少年センター (ドーンセンター)
(大阪市中央区大手前 1-3-49)

Supported by



THE NIPPON
FOUNDATION

10:30~16:00 (10:00 受付開始) 参加費: 1,000 円 (当日受付にてお支払いください)

主催: 一般社団法人日本ボーイズタウンプログラム振興機構 / 協力・助成: 日本財団

共催: US-Japan Advanced Skill Training Center, 一般社団法人エンパワメント宮崎, オッジヒューマンネット子育て支援プロジェクト

NPO 法人 Com 子育て環境デザインルーム, NPO 法人親支援プログラム研究会, 社会福祉法人妻の子会

後援 (予定): 厚生労働省, 東京都, 大阪府, 和歌山県

カリフォルニア州オレンジ郡では、
**50~60%の子どもが家族再統合に成功し、
残る半数は里親ケアを含む長期的な養育環境
の中で育てられています!**

私達日本の児童福祉が目指す世界を早期に実現している
オレンジ郡には、その成功を支える知恵と効果的な技術があり
ました。

今回のシンポジウムでは、オレンジ郡家庭福祉局長ブロッ
クサム女史、ボーイズタウン法務部本部長ステファニー・ジャ
ンセン女史をゲストスピーカーに迎えて、その知恵と技術の
概略を直接学ぶことができます。また、行政、NPO、里親、
学識者から様々な角度で議論し、現在の日本において何が実
行可能かを煮詰めていきます。様々な法整備は進む要保護児
童の世界も内容の進歩は足踏み状態にあります。

子どもの幸せのために、真摯な努力を続ける皆様だけが、
明日への確実な一歩を踏み出すためにも、このシンポジウム
へのご参加をお待ちしております。

講演 (10:45~12:30)

- ▶ 基調講演: アン・ブ洛克サム (オレンジ郡福祉庁子ども家庭支援局長)
- ▶ 特別講演: ステファニー・ジャンセン (ボーイズタウン法務部本部長)

シンポジウム 1部 (13:45~14:45)

- ▶ シンポジストによる発表 (敬称略)

東京
林浩康 (日本女子大学社会福祉学科 教授)
藤林武史 (福岡市こども総合相談センター 所長)
藤井康弘 (NPO 法人 東京養育家庭の会 理事)
北川聡子 (社会福祉法人妻の子会 総合施設長)

大阪
福田勝夫 (和歌山県岩出市役所 生活福祉部 子育て支援課 副課長)
久保樹里 (大阪歯科大学 医療保健学部 講師)
松山泰雄 (天理教基充分教会 代表役員・会長) / 養育里親)
香川芳美 (オッジヒューマンネット子育て支援プロジェクト 代表)
松本千賀子 (NPO 法人 Com 子育て環境デザインルーム 代表)

シンポジウム 第2部 (14:55~15:55)

- ▶ ディスカッション、質疑応答、まとめ

プログラム

FAX 申込書 ▶ 03-5539-3539

会場: 東京 (10月3日) 大阪 (10月5日)

ふりがな
氏名:

所属:

住所: 〒

電話: - -

メールアドレス: @

- ◆ 上記の必要事項をご記入の上、**FAX (03-5539-3539)** または、**メール (info@ibpf-japan.org)** にてお申し込み下さい。
- ◆ ウェブからのお申し込みも受け付けております。下記 URL または QR コードから専用ページにアクセスしてください。
シンポジウム WEB サイト: <http://www.ibpf-japan.org/symposium2017.html>



運営事務局 一般社団法人日本ボーイズタウンプログラム振興機構
〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町 7-2-2F
tel. 03-6206-2104 | fax. 03-5539-3539 | email. info@ibpf-japan.org



一般社団法人
日本ボーイズタウンプログラム振興機構